

イスラエル経済月報(2017年9月)

在イスラエル日本国大使館 (担当: 経済班 松本理恵)

<目次>

イスラエルの動き (主な報道)	2
主要経済指標.....	5
1. 経済成長率 (GDP)	
2. 消費者物価指数 (CPI)	
3. 貿易 (Export & Import of Goods)	
4. 失業率推移 (Unemployment rate)	
5. 為替推移 (Exchange Rate)	
6. 公定歩合 (interest rate)	
7. 外貨準備高 (foreign reserve)	
8. 主要株価推移 (TA35)	
日本-イスラエル 経済関係.....	10
医療 ソフトバンク, オンラインセラピーTalkspace 社に追加投資	
メディア ソシオネクストがイスラエル VoIP 企業 XVTEC 社に投資	
医療 JAFCO が, 医療機器 Magenta Medical に投資	
ベンチャー 関西経済同友会ベンチャー委員会がイスラエルを訪問	
サイバー SCSK, イスラエルと共同開発したサイバー技術を販売へ	
サイバー アズジェント, イスラエルのウイルス対策製品を販売へ	
金融 任信 SBI ネット銀行, イスラエルの業務自動化ツールを採用	
自動車 三菱ふそうバス・トラックの新型 EV にイスラエル充電技術	
サイバー 国際会議 CyberTech, 11月に日本開催へ	
展示会・国際会議の今後の予定.....	13
スポーツ技術 APCST (10月15~19日, テルアビブ)	
セキュリティ NexTech 2017 (10月18日, ベエルシェバ)	
医療 CAST (10月22~23日, テルアビブ)	
医療機器 IDAN (10月24~26日, テルアビブ)	
金融 Mobile & Fintech (10月30日~11月1日, テルアビブ)	
医療 RCINGSCM (10月31日~11月1日, ヘルツェリア)	
産業技術 technology2017 (10月31日~11月2日, テルアビブ)	
環境 DDD 2017 (11月6-9日, ベエルシェバ)	
医療 イスラエル麻酔学会国際会議 (11月7~8日, テルアビブ)	
無人機 UVID 2017 (11月9日, エアポート・シティ)	
空調設備 ACLIMA (11月7~9日, テルアビブ)	
家具 TIMBER 2017 (11月21~23日, テルアビブ)	
食・サービス Food & Hospitality Week (11月28~30日, テルアビブ)	
ライフサイエンス ヘルスケア技術革新 (12月3~6日)	
医療 ICI 2017 (12月3~5日, テルアビブ)	
テロ対策 IT & ST (12月13日, テルアビブ)	
都市 MUNI EXPO (2018年2月13~14日, テルアビブ)	
医療 国際 ADHD 会議 (2018年3月19~21日, テルアビブ)	

※本資料は、報道や政府発表、企業発表等の一般公表情報を基に作成しております。

イスラエルの動き（主な報道）

（出典：報道）

- 3日 政府は、2017-2021年のインフラ整備計画のうち、民間部門の協力が期待できるもの（PPPプロジェクト候補）のデータベースを整備する。今週承認される予定。
- 3日 高齢者向け製品・サービスの開発を支援するインキュベーターが設立される。イスラエルのNPOマタブ協会と、投資支援組織TechForGoodのジョイントベンチャー。
- 3日 カハロン財務相、格安住宅供給プログラムを延長し2019年度末まで実施すると発表。自由市場での可能性は激減し、全事業者が参加を強制されることになりそうだ。
- 4日 イスラエルはスイス、香港、シンガポールとの金融連携を強化。スイスとは財務相間でMOU署名、香港・シンガポールとは二重上場契約に向けた協議が進んでいる。
- 4日 コーヘン経産大臣は、ミズラヒ銀行による、国内6位のユニオン銀行買収に「競争が減少し、消費者の利益に反するもの」として反対。財務相も同じ立場とみられる。
- 4日 IDBは、子会社クラル保険の支配権45%を48.8億ドルで中国企業に売却する計画をテルアビブ証取に通知した。前回計画は監督機関当局の承認が下りず、失敗した。
- 5日 コーヘン経産相は、仏マイヤー経済大臣と会見。先週オープンし大盛況のスポーツ用品店デカトロンに続く小売店の進出奨励や、ハイテク部門での協力を合意した。
- 5日 ダイヤモンド取引所は、これまで取引業者のみが入居していた建物を、関連の外部業者にも貸出す。市場が縮小する中、取引業者の経済的負担を緩和するのが狙い。
- 5日 テルアビブ市内のR&D拠点数が2005年35拠点から倍増。イスラエル国内R&D拠点数の20%にあたる計73拠点が所在し、6,200人以上の雇用を生んでいる。
- 6日 8月の税収は277億NISという記録的高さに。これは、モバイルアイ及びタマル・ペトロリアムが買収されたことに伴うキャピタルゲイン税34億ドルによるもの。
- 6日 ヘブライ大学は、インテルのモバイルアイ買収に伴い、モバイルアイ及び同社シャシュア会長に請求していた3億ドルのロイヤリティ要求を放棄することを決めた。
- 6日 幹細胞製薬プルリステム社、EUのホライズン2020事業から870万ドルの補助金受給が決まった。同社は、EUの迅速医薬品承認プログラムにも選定されている。
- 6日 ガラント住宅大臣、「我々は不動産市場を安定化させた。2017年の住宅着工件数を倍増させ、今後20年間で100万戸のマンション供給に取り組む」と述べた。
- 6日 ヒュンダイ自動車が、テクニオン及び韓国科学技術院(KAIST)と共同で、次世代自動車開発に関して、イスラエルスタートアップを巻き込んだ研究開発を実施する。
- 6日 大手スーパーマーケット・シュフェーサルによる薬局チェーン・ニューファームの買収は、独禁委から「9支店を他社に売却する」との条件付で承認される見込みだ。
- 7日 アマゾンやアリババ経由の個人輸入が、過去5年、年20%ペースで急増している。税収を確保したい税務当局と、競争を促進したい独禁委の間で闘いが起きている。
- 7日 旅行者に家庭料理を食べる機会を提供するイスラエル発スタートアップEatWithが、同種サービスを提供する欧州スタートアップVizEatに買収された。金額非公表。
- 7日 投資促進庁の発表によれば、2016年の海外からイスラエルへの投資額が7%伸び126億ドルに。世界的には2%減少している。年末時点の国内の外資系企業数は320。

- 10日 大手デベロッパ Gindi らは、半年前に開業したばかりのテルアビブファッションモデル株式の 50%売却を検討中。更なる価値上昇を見込んだ強気の値付けをしている。
- 10日 経産省が報告書「世界の製造業者と独占的輸入事業者による想像も付かない暴食」を発表。競争性の欠如でイスラエルの衛生用品等が不当に高くなっていると指摘。
- 11日 TEVA が新 CEO としてカレ・シュルツ氏を選任した。同氏はデンマークの製薬会社 H.ルンドベックの元 CEO。暴落していた TEVA 株は、発表後に急上昇している。
- 11日 最高裁は、安息日に公共交通機関の運行を認めるべきだとのカツ運輸相の請願を却下。請願には具体的な必要性が見受けられず、各企業が個別に申請すべきとした。
- 11日 経産省チーフサイエンティストに、アミ・アップルバウム氏が任命された。同氏は、当地で数百人を雇用する半導体製造装置大手 KLA テンコールのイスラエル支社長。
- 12日 ダイヤモンド取引所が、ダイヤの価値に裏付けされた暗号通貨「Sparkle Coin」を開発。ブロックチェーン技術による迅速な普及と、通貨価値保証の双方を実現した。
- 12日 海南航空、テルアビブ-上海便を就航。イスラエル観光省から補助金 75 万ユーロを得て、週 3 便を運行する。北京便開設から 18 カ月、中国人観光客は 66%増加した。
- 12日 軍事大手ラファエル社、ベングリオン大学と共同で、南部ベエルシェバの技術パークに来年 R&D 拠点を設立。既にエンジニア 2,000 人以上が同パークで働いている。
- 12日 8 月の来訪観光客数は前年比 20%増となる 25 万人。1-7 月期では前年比 24%増の 2,300 万人がイスラエルを訪問しており、観光省によれば経済効果は 34 億ドル。
- 13日 最高裁は、超正統派学校「イエシバ」の生徒に対する徴兵免除に違憲判決を出した。また、飲食店のラビによるコシェル証明を不要とし、自己確認での表示を認める。
- 14日 ダイムラー社がイスラエルの高速充電技術 StoreDot 社に投資。イスラエル、中国、韓国の投資家が共同投資した。技術の電気自動車の充電への実装加速化を目指す。
- 14日 農業省は、牛乳部門の生産量割当制を廃止し、自由市場とすることを検討中。OECD-イスラエル間の枠組合意では、乳製品市場への歪んだ支援の終了が求められている。
- 17日 財務省は乳幼児向け製品（オムツを除く）の輸入に係る関税の廃止・低減を検討中。現在多くの製品の関税率は 12%で、廃止すれば年数百万 NIS の政府歳入減となる。
- 17日 テクニオン大学が、米コーネル大学と提携し、ニューヨークに新キャンパスを開設。技術や起業においてシリコンバレーに対抗する拠点として、市側も期待を寄せる。
- 17日 通信大手 Bezeq 社が、8200 ソーシャルプログラムの支援を開始する。通信分野の育成プログラムに参加するスタートアップに、毎月各 1,000NIS を支給する。
- 18日 軍需大手エルビット社は、子会社 Cyberbit で実施していたサイバー事業のうち防衛関連をエルビット本体に移管すると発表。民間向けは引き続き Cyberbit で扱う。
- 18日 イノベーション庁が新たなバイオ技術インキュベーターの立ち上げを準備中。レホボット地区の FutuRX の成功に続き、2 つ目を北部に 2018 年半ばに立ち上げ予定。
- 18日 財務省予算局が、財務次官委員会の助言に基づくカハロン大臣の産業支援計画の立ち上げを取り止め。同局は産業界に向けたあらゆる追加支出を行わないとしている。
- 19日 フォーチュン誌の「2017 年に最速で成長した 100 社」に、イスラエルの半導体企業 Ceva 社（52 位）と電子回路・半導体製造 Orbotech 社（79 位）が選ばれた。
- 19日 オンラインショッピングに対する輸入税の課税下限が、75 ドルに据え置かれることが、財務省と経済産業省が主催する合同委員会で決まった。世界平均は 200 ドル。

- 19日 運輸省が、アッコ-カーミエル鉄道の開通を発表。既存路線と接続し、テルアビブまでつながる。政府補助により、地元住民は当初2年間の乗車賃が半額となる。
- 19日 農業省が、医療用大麻栽培を農業分野の一つとして認める。今後、同産業の従事者は農業省による政府支援、補助金、水の割当て、人材育成等の事業の対象となる。
- 19日 首相府・原子力エネルギー委員会は、ガンを患った原子炉労働者との裁判が和解に至ったと発表。被曝量や年齢、病状に応じて、計7,800万NISの補償金を支払う。
- 24日 トランプ政権はイスラエルのミサイル防衛計画に来年度1.47億ドルの補助を申し出ていたが、イスラエルが5.58億ドルの増額を要求。米上院が増額を可決した。
- 24日 カハロン財相は将来の最低年金引上げに障害者年金も連動させたいと望むが、ネタニヤフ首相は違う。国家経済評議会では有識者同士の代理戦争が起きている。
- 25日 IVCによれば、直近5年間で145社のイスラエルスタートアップがクラウドファンディングで資金を調達した。うち17社は既にも買収・上場等のExitに成功している。
- 25日 財務省は、超正統派を労働市場に組み込むことに失敗したと認めた。労働参加率は、一般男性の87.6%に対し、超正統派男性は51%で、政府目標63%を大きく下回る。
- 25日 自動車輸入で巨万の富を築き、不動産やハイテクに投資してきたジョージ・ホレシユ氏が、当地最大の民間発電・ダリア発電所に投資し、約10%を購入する見込み。
- 25日 アイルランドの低価格航空ライアンエアー、テルアビブ-キプロス間フライトを片道9.99ユーロで販売する。パイロット不足でフライトを多数キャンセルした穴埋め。
- 26日 デレックグループがリバイアサンガス田の見積りを74億ドルに上方修正。エネルギー省に送られた調査レポートによれば、埋蔵量は21.4TCFと見られている。
- 26日 イスラエルホテル協会によれば、8月のホテル滞在者は260万人で前年比8%増。外国客は17%増えた。多くはエルサレム(30%)とテルアビブ(32%)に宿泊。
- 26日 住宅建設省は、北部ナハリヤ市に住宅11,600戸の新設を承認。同市の人口は現在55,000人。シナゴグ、学校、幼稚園、市民施設等の整備を含め予算は17億NIS。
- 26日 インテルイスラエル従業員300人が米オレゴン州に技術研修へ。入れ替わりに、アイルランドでの2年間の研修を終えた200人がキリヤットガット工場に帰ってきた。
- 27日 独シーメンスがイスラエル鉄道の車両調達を落札。330両とメンテナンスを38億NISで受注。2階建ての自走式車両がテルアビブ-エルサレム高速鉄道に用いられる。
- 27日 タマルガス田、6日間の生産停止を経て、再び通常稼働に戻った。点検予定週の頭に起きた不慮の事故により稼働・供給停止しており、故障箇所を全て交換した。
- 27日 インド富豪ラタン・タタ氏、10月の首相主催の国際会議「Fuel Choices and Smart Mobility Summit」に参加。タタ社は自動車事業で世界展開、IAIと提携している。
- 27日 国内7位のエルサレム銀行が、マスターカードと提携し、クレジットカード事業に乗り出す。トパズCEO「既存のクレジット事業とは全く異なる仕組みを作りあげる」。
- 28日 イスラエルスタートアップの9月の調達額は、発表されているだけで約6億ドル。配車アプリVia社がダイムラーから得た2.5億ドルで大きく底上げされている。
- 28日 キャセイパシフィック、今年3月に週4便で開通させたテルアビブ-香港便の業績が良いことから増便へ。来年3月に週6便、10-11月には毎日運行とする予定だ。
- 28日 中銀監督局は、銀行の海外活動はリスクを生むとして、近年半減させた海外活動を更に減らすよう指導。ハポアリム銀行はカザフ支店売却やトルコ活動縮小等を行う。

主要経済指標

1. 経済成長率（GDP）

- 第2四半期の経済成長率推計，2.4%に下方修正。

中央統計局は、イスラエルの第2四半期の経済成長率は2.4%であったと発表。先月発表された暫定値2.7%から、下方修正された。

これは、新車販売が伸び悩んだ第1四半期（修正値0.6%）と比べると改善しているものの、2016年度第4四半期の4.4%を大きく下回る数字であった。また、ロイター紙の世論調査に基づく予測値3.2%からも大きく下回っている。

修正は、輸入額の修正によるもの。第2四半期の輸入額は年率3.4%上昇しており、当初暫定値の1.1%上昇を大きく上回るものであった。成長率全体を見ると、消費者支出が6.5%成長している一方で、財・サービス輸出は（当初予測の8.8%は下回ったものの）年率7%の減少を見せた。

関係者はこの傾向を憂慮している。過去数年間にわたって消費者支出が成長を進めてきたとはいえ、持続可能な成長エンジンとしては、最終的には輸出の伸びが期待されているからだ。

イスラエル中央銀行は、低い失業率を理由として、強気の経済見通しを維持。中銀は7月に成長予測を2.8%から3.4%に引き上げた。

2017年上半期の成長率は2.1%で、2016年の第1四半期4.7%、第2四半期4.6%と比べると伸びが低迷している。

2017年第2四半期には、個人消費が6.5%増加し、固定資産への投資が5.2%増加した。一方で、財・サービスの輸出は年率換算で8.8%低下している。なお、これらの数字はいずれも一次推定値であり、今後改定される可能性が高い。

出典：報道・ハアレッツ紙 (<https://www.haaretz.com/israel-news/business/1.812816>)

グラフ出典：中央統計局発表値 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/tables_template_eng.html?hoda=201708278) より当館作成



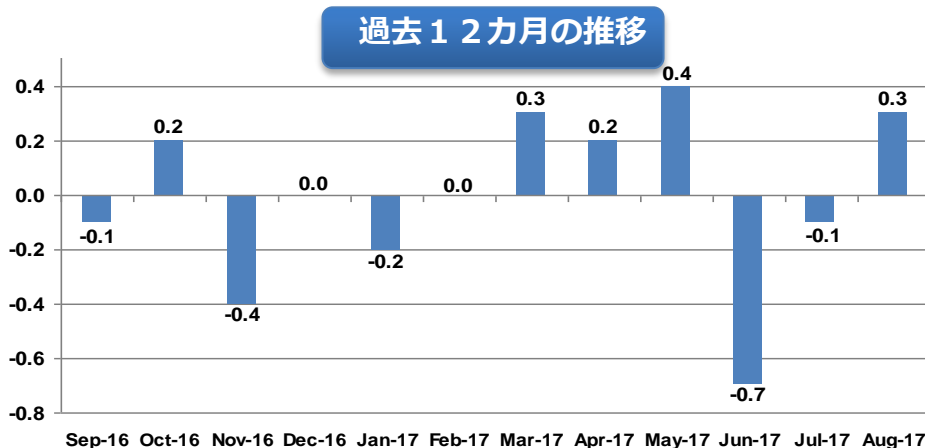
2. 消費者物価指数 (CPI)

- 8月期のCPIは0.3%上昇、市場の予測通り。住宅価格は上昇基調。

2017年8月期の消費者物価指数は0.3%上昇した。事前の市場予想通り。中央統計局によれば、イスラエルの今年の物価上昇率は0.2%で、8月末まで12カ月間のインフレ率はマイナス0.1%であった。

8月期に価格上昇が著しかった製品は、生鮮食料品(5.4%)や文化・娯楽(1.8%)で、逆に低下が著しかった製品は衣料・靴(3.6%)、通信(2.4%)、生果物(1.6%)などである。

住宅価格は6-7月で0.4%上昇した。7月末までの12カ月間では4.4%上昇している。



出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-cpi-up-03-in-august-1001205356>)

グラフ出典：イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201710277)

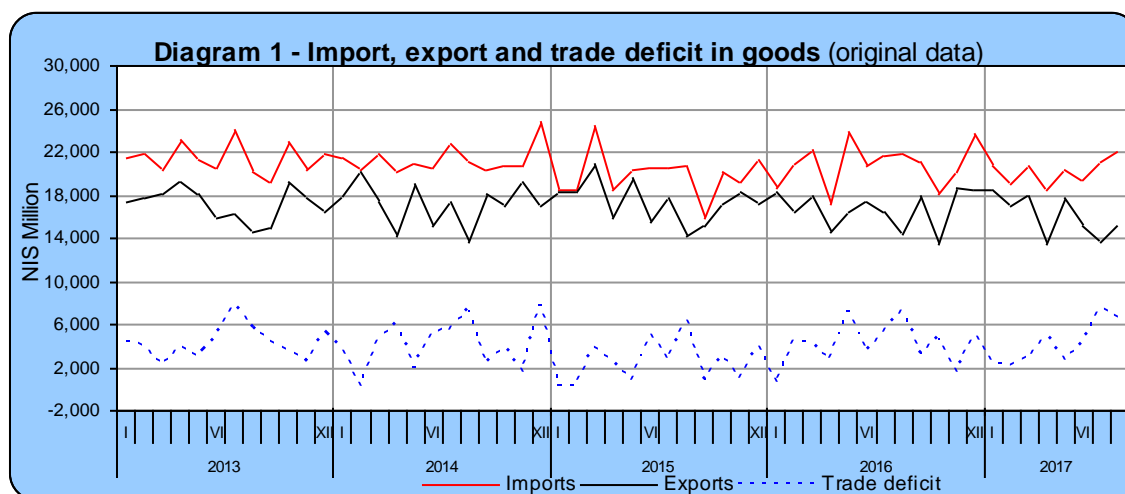
3. 貿易 (EXPORT & IMPORT OF GOODS)

● 2017年8月期の貿易赤字 (物品のみ) は67億シケル

中央統計局の発表によれば、2017年8月期の物品輸入は220億NIS、物品輸出は153億NISであり、貿易赤字は67億NISとなった。

物品輸入は直前3カ月間で年率1.6%増加した。輸入の42%は原材料（ダイヤ、燃料除く）であり、21%が消費者製品、18%が機械、装置、産業機械であった。残り19%はダイヤ、燃料、船舶、航空機である。

物品輸出は直前3カ月間で年率4.0%減少した。鉱工業製品の輸出が全体の90%を占め、9%がダイヤモンド、1%が農林水産品であった。工業製品輸出に占めるハイテク製品の割合は、直前3カ月間で3.6%減少し、48%となった。



(※ — : 輸入, — : 輸出, - - - : 貿易赤字)

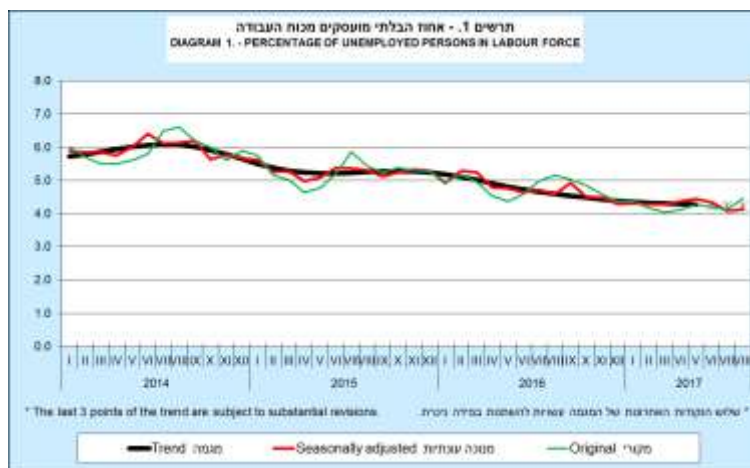
出典 : イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201716271)

4. 失業率推移 (UNEMPLOYMENT RATE)

● 2017年8月期の失業率平均は4.1%で変化なし

中央統計局は、2017年8月期の失業率は4.1%であり、2017年7月期と変化がなかったと発表した。性別で見ると男性は4.1% (前月比0.1%増)、女性は4.2% (前月比0.1%増) となった。

15才以上人口における労働人口は398.7万人、うち被雇用者数は382.2万人 (男性201.3万人、女性180.9万人) となった。労働参加率は63.8%で、前月 (修正値) から0.2%減。



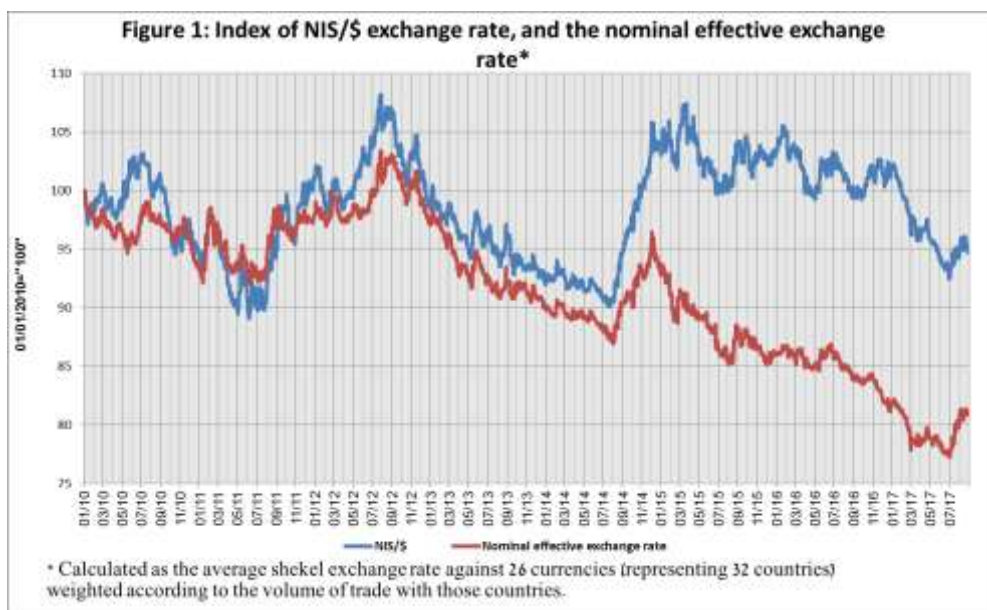
出典 : イスラエル中央統計局 (http://www.cbs.gov.il/reader/newhodaot/hodaa_template_eng.html?hodaa=201720248)

5. 為替推移 (EXCHANGE RATE)

● 8月期のシェケルは対ドル下げ。ドルは世界的に強弱混在。

2017年8月期、シェケルは対ドルで約1.1%安、対ユーロで約2.1%安となった。イスラエルの主要貿易相手国に対する実効為替レート(貿易加重平均)は、約1.5%安となった。世界的には、8月期には主要通貨に対してドルは強弱混在しており、対英ポンド0.2%高、対ユーロ0.9%安、対スイスフランでは0.3%安となった。

為替市場全体の取引量は約1,480億ドル、1日あたり取引量は約67億ドル(前月比8%減)となった。



(※ — : シェケル/ドル相場, — : 実効為替レート)

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/10-9-17.aspx>)

6. 公定歩合 (INTEREST RATE)

● 中銀レポート「住宅価格の上昇は、低い公定歩合のせいではない」

中央銀行の調査によれば、公定歩合の1%の変動は、実質住宅価格のわずか1.1%(名目価格の2.58%)しか影響を与えていない。近年の低い公定歩合が過去10年の住宅価格上昇に与えた影響は10%未満である。調査結果は、中銀フルグ総裁が主張してきた、住宅価格の上昇の主な原因は供給側にあるという伝統的見解と一致している。

出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-boi-low-interest-rate-not-to-blame-for-home-prices-1001205505>)

● 9月、公定歩合の改定はなし。

※改訂は年8回。今後、年内の改訂発表日は、10月19日、11月27日。

出典：イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/10-7-17Interestrates.aspx>)

7. 外貨準備高 (FOREIGN RESERVE)

- **イスラエルの外貨準備高, 1,110 億ドルを突破。**

中央銀行による7日の発表によれば, 2017年8月末時点の外貨準備高は, 前月比9.1億ドル増加し, 過去最高を更新する1,110億ドルに到達した。現在, 外貨準備高はGDPの33.3%を占める。イスラエルの外貨準備は, 12カ月前には976億ドルであった。

8月中, 中央銀行による外貨購入はなく, 今月の増加の全ては, 政府移転4.23億ドルと再評価による準備金総額の上修正5.4億ドルによるものであった。なお, 民間移転5,300万ドルにより, 増加幅は減少した。

出典: イスラエル中央銀行 (<http://www.boi.org.il/en/NewsAndPublications/PressReleases/Pages/7-9-17.aspx>)

8. 主要株価推移 (TA35)

7日, テルアビブ証券取引所 (TASE) の株式会社化が承認され, 新体制への移行が進む。ノイバツハ CEO は「TASE は世界の指導的な取引所と並び, 新たな時代を迎える。カハロン財務大臣, ハウザー証券取引委員会委員長の御尽力に感謝したい」と述べた。

- **月間推移**



- **年間推移**



出典: テルアビブ証券取引所 (<http://www.tase.co.il/eng/pages/homepage.aspx>)

日本-イスラエル 経済関係

(出典：各社等発表，報道)

医療 ソフトバンク、オンラインセラピーTALKSPACE 社に追加投資

イスラエルのオンラインセラピー企業 Talkspace 社の発表によれば，同社はシリーズ C 調達として 3,100 万ドルの調達を完了。同ラウンドへの投資は，イスラエルの VC ファン ド Qumra Capital を筆頭に，既存の投資家である Norwest Venture Partners, Spark Capital, SoftBank, Compound Ventures 及び FirstTime らの参加によって行われた。こ こまでの Talkspace 社の調達額は，合計 6,000 万ドルに到達。

オンラインセラピーは，既存の対面治療に比べて，利便性や手頃な価格，必要な時に利用 できるといった点で優れているとされ，精神保健ケアの提供方法を大きく変えると期待され ている。

出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-online-therapy-co-talkspace-raises-31m-1001204153>)

メディア ソシオネクストがイスラエル VOIP 企業 XVTEC 社に投資

株式会社ソシオネクスト (Socionext Inc.) は，イスラエルのメディアソリューション新 興企業 XVTEC (エックスブイテック) 社と，IP 映像配信分野でソリューションを提供する ための戦略的パートナーシップを締結した。

本パートナーシップは，ソシオネクストが推進する「メディアクラウド」プロジェクトの 一環として，ネットワークを通じて高画質の映像が今後ますます大量に消費されていく現状 に対応するもの。ソシオネクストは XVTEC との協業を通じ，IP 映像配信サービスに不可 欠な高品質伝送技術を活かした強力なソリューションを提供し，同サービスのエコシステム における貢献度を大きく高めることを目標としている。

出典：ソシオネクスト社プレスリリース (https://www.socionext.com/jp/pr/sn_pr20170914_01j.pdf)

医療 JAFCO が，医療機器 MAGENTA MEDICAL に投資

イスラエルの医療機器企業 Magenta Medical 社は，1,500 万ドルのシリーズ B 調達を終 えたと発表した。投資家には，経カテーテル心臓ポンプのリーダー企業 AbioMed 社や，イ スラエルのベンチャーキャピタル Pitango，日本のベンチャーキャピタル JAFCO，その他 Magenta の理事会に参加している個人投資家らが含まれている。

Magenta 社は，腎臓の機能を保護し増強しながら，より速く，より安全な液体及び塩の 除去により鬱血を管理することを目的としたカテーテルベースの治療法を提供している。

出典：報道・グローブス紙 (<http://www.globes.co.il/en/article-transcatheter-co-magenta-medical-raises-15m-1001206584>)

ベンチャー 関西経済同友会ベンチャー委員会がイスラエルを訪問

関西の経済団体「関西経済同友会」の関西版ベンチャーエコシステム委員会（委員長：深野弘行 伊藤忠商事 常務執行役員社長補佐(関西担当)）のデリゲーションが、イスラエルを訪問した。

9月17日に自動車関連技術を有するモービルアイ社を訪問したほか、イスラエルの政府機関との意見交換や、イスラエルの大学の視察等を行った。

（写真：イスラエルイノベーション庁にて）



サイバー SCSK、イスラエルと共同開発したサイバー技術を販売へ

SCSK 株式会社（本社：東京都江東区、代表取締役社長執行役員：谷原徹）は、顧客システムにおけるセキュリティ対策を強化するため、SCSK クラウドサービス「USiZE（ユーサイズ）シェアードモデル」に不正侵入防御装置（IPS）を用いたマネージドセキュリティサービス「USiZE セキュリティ監視サービス（IPS）」を9月12日から提供開始する。

「USiZE セキュリティ監視サービス（IPS）」は、Check Point Software Technologies Ltd.（チェック・ポイント社）と SCSK が共同開発した仮想セキュリティ・ゲートウェイサービス「Check Point vSEC Virtual Edition」に、SCSK セキュリティオペレーションセンターを組み合わせたもの。不正侵入検知・防御とセキュリティ監視、仮想セキュリティ・ゲートウェイ（IPS）の運用を24時間365日で提供する。

出典：SCSK 社プレスリリース (<http://www.scsk.jp/news/2017/press/product/20170912.html>)

サイバー アズジェント、イスラエルのウイルス対策製品を販売へ

ネットワークセキュリティソリューションの提供を主業務とする株式会社アズジェント（東京都中央区、代表取締役社長：杉本隆洋）は、DEEP INSTINCT, Ltd.（ディープ インスタINCT 所在地：イスラエル CEO：Guy Caspi）と販売契約を締結し、同社の次世代エンドポイントマルウェア対策製品「Deep Instinct」の販売を開始する。

Deep Instinct は、セキュリティで世界初、ニューラルネットワークを用いたディープラーニングにより、被害が発生する前に脅威を検知、防御する NGEP（次世代エンドポイントプロテクション）製品。何百万ものマルウェアをディープラーニングによって繰り返し学習しているため、既知・未知にかかわらずマルウェアがエンドポイントで実行される前にリアルタイムで検知し、ブロックする。

出典：アズジェント社プレスリリース (<https://www.asgent.co.jp/press/releases/2017/20170913-01151.html>)

金融 住信 SBI ネット銀行，イスラエルの業務自動化ツールを採用

株式会社アイティフォー（東京都千代田区，代表取締役社長：東川 清）の発表によれば，住信 SBI ネット銀行株式会社（東京都港区，代表取締役社長：円山 法昭）がアイティフォーの RPA 業務自動化ツール「ナイス・デスクトップオートメーション」（イスラエルのナイスシステムズ社の製品）を採用した。

これまで住信 SBI ネット銀行では，コールセンターや住宅ローン業務などのバックオフィス業務での手作業による負荷が大きな課題だった。今回の RPA 導入では，月 1,700 時間の削減効果と，人為ミスの防止が見込まれる。また，サーバー上でロボットの統合管理を行うことで，内部統制も図る。

出典：アイティフォー社プレスリリース (<https://www.itfor.co.jp/ne/news/index.asp?nr=170904a>)

自動車 三菱ふそうバス・トラックの新型 EV にイスラエル充電技術

ダイムラー・トラック部門は，StoreDot 社(本社：イスラエル)に投資を決定した。両者は，三菱ふそうトラック・バス株式会社が発表した次世代の電気小型トラック「eCanter」に搭載する技術を共同開発する。

2012 年に設立された StoreDot 社はイスラエルのテルアビブに本拠地を置き，ナノテクノロジーの先駆的企業であり，充電とエネルギー貯蔵物質を扱うリーディングカンパニーのひとつ。戦略的パートナーシップによって，StoreDot 社が開発した数分以内に電気自動車への充電を可能とするバッテリー「Flash Battery」の電気自動車への採用を加速する。

出典：三菱ふそうバス・トラック社プレスリリース (http://www.mitsubishi-fuso.com/content/fuso/jp/news/news_content/170915b.html)

三菱ふそうバス・トラック社「eCanter」 (<http://www.mitsubishi-fuso.com/content/fuso/jp/truck/ecanter/lp.html>)

サイバー 国際会議 CYBERTECH，11 月に日本開催へ

イスラエル発祥のサイバーセキュリティ国際会議・展示会「Cybertech」が，11 月 30 日に初めて日本で開催される。場所はホテルニューオータニ東京。Cybertech は，2014 年にテルアビブで開催されて以降，シンガポールやカナダで開催されており，米国外では最大級のサイバーセキュリティイベントとなっている。

出典：Cybertech ウェブサイト (<http://tokyo.cybertechconference.com>)

展示会・国際会議の今後の予定

※イベント会議の詳細情報については、各イベント事務局のウェブサイトを御覧ください。

※日本からお越しになる方には、現地企業との個別アポイント等、各種サポートをさせていただきますので、御連絡ください。ぜひ大使館にもお立ち寄りください。

スポーツ技術 APCST（10月15～19日、テルアビブ）

スポーツテクノロジーに関するアジア太平洋会議。科学者、起業家、産業界の代表を対象とし、21世紀のスポーツと関連技術についての新たなソリューションに関する議論の場を提供。対象は、軍の兵士からオリンピック選手まで幅広い。

<http://apcstcon.com/>

セキュリティ NEXTECH 2017（10月19日、ベエルシェバ）

南部都市ベエルシェバにて開催される次世代技術の展示会。イスラエルのサイバーセキュリティ技術の開発拠点となるベエルシェバの地で、ベングリオン大学や国防軍、関連企業などで生み出される最新技術がお披露目される。

<http://www.nextech-conference.com/>

医療 CAST（10月22～23日、テルアビブ）

脳卒中治療のための包括的アプローチ（Comprehensive Approaches in Stroke Treatment）についての学会。

<http://cast-meeting.com/>

医療機器 IDAN（10月24～26日、テルアビブ）

歯科産業に関する展示会。医療機関や研究機関が、歯科に関する装置について学ぶとともに、適正価格で購入が可能。

<http://www.dentalshow.net/>

金融 MOBILE & FINTECH（10月30日～11月1日、テルアビブ）

Mobile & Fintech Innovation は、オペレーター、デバイス製造業者、ISP、IOT 企業、銀行、保険会社、クレジットカード会社などの主要なモバイル&フィンテックのプレイヤーが、ニーズに基づく画期的な技術の探索機会を得ることを目指したイベント。B2B ミーティング、ネットワーキング、イスラエルのユニークな技術とイノベーションエコシステムを体験する機会を提供する。

<https://www.mobileinnovation.co.il/>

医療 RCINGSCM (10月31日～11月1日, ヘルツェリア)

臨床マイクロラボにおける次世代シーケンシングの地域的能力構築に関する, 3日間の国際ワークショップ。

<http://congress.co.il/ESGMD-NGS-workshop/>

産業技術 TECHNOLOGY2017 (10月31日～11月2日, テルアビブ)

産業技術分野の国際展示会。第24回を迎え, 国内の同種の展示会の中でも最大級。今年には15,000人の来場が見込まれる。展示会と共に, セミナーやB2Bミーティングも開催。

<http://www.fairs.co.il/en/tech/>

環境 DDD 2017 (11月6-9日, ベエルシェバ)

乾燥地, 砂漠, 砂漠化に関する, 隔年開催の国際会議。ネゲブ・ベングリオン大学の砂漠研究所にて行われる。今年のテーマは「砂漠化及び乾燥地管理との闘いー理論と実践」。

<http://in.bgu.ac.il/en/desertification/Pages/default.aspx>

医療 イスラエル麻酔学会国際会議 (11月7～8日, テルアビブ)

3年ごとに行われるイスラエル麻酔学会の国際学会。欧州麻酔学会の年次会議も併催される。今回のテーマは「現代における麻酔: いつでも, どこでも」。

<http://icisa2017meeting.com/>

無人機 UVID 2017 (11月9日, エアポート・シティ)

遠隔無人運転 (Remote Unmanned Vehicle) に関する国際会議。例年20カ国以上から約1,500人が参加。今年のテーマは「Unmanned Tools in the Modern Era」。

<http://uvid.israeldefense.co.il/en> ※2017年情報が掲載されました!

空調設備 ACLIMA (11月7～9日, テルアビブ)

空調, 冷蔵, 暖房, 換気設備, 及びエネルギー効率に関する国際展示会。2年に一度開催。

http://www.stier.co.il/ACLIMA/index_en.asp

家具 TIMBER 2017 (11月21～23日, テルアビブ)

木工家具の展示会。イスラエル企業約300社に加え, 前回は18カ国から出展があった。木工家具製造のコンピュータ化なども反映されている。

<https://www.itex.co.il/sblisraelEN.aspx>

食・サービス FOOD & HOSPITALITY WEEK (11月28～30日, テルアビブ)

食産業・サービス産業に関するイベントを集中的に実施する「フード&ホスピタリティウィーク」の一環として、食品・飲料品の国際展示会「ISRAFOOD」、サービス業の設備に関する国際展示会「HOTEX」、キッチン・レストラン用品を扱う「KITEX」、製菓・製パン業関連製品を扱う「Bake-Cake」が開催される。

http://www.stier.co.il/ISRAFOOD/index_en.asp

http://www.stier.co.il/HOTEX/index_en.asp

<http://www.fairs.co.il/en/fairs-event/bake-cake/>

<http://www.fairs.co.il/en/fairs-event/kitex/>

ライフサイエンス ヘルスケア技術革新 (12月3～6日)

テルアビブ大学経営大学院とIATIが共催する、エグゼクティブ向け教育プログラム。ライフサイエンス産業を牽引する指導者層を作りだすことを目的としており、今年で11回目の開催。今年のテーマは「ヘルスケア技術革新 – アイデアから商業化へ」。

<http://biomedmanagement.tau.ac.il/>

医療 ICI 2017 (12月3～5日, テルアビブ)

心血管系(心臓, 脳及びその周辺)のイノベーションと、ライフサイエンス分野のハイテク産業に関する国際会議。中国と協力した「Wall-to-Wall- East Meet West」が開催。

<http://2017.icimeeting.com/>

テロ対策 IT & ST (12月13日, テルアビブ)

インテリジェンスと特殊部隊を扱う、世界唯一のカンファレンス・展示会。イスラエル国防省、インテリジェンス遺産&記念センター、退役軍人協会、シンベト、モサド、国防軍その他の組織が主催。今年のテーマは「ダイナミックな現実のインテリジェンスとテロ対策」。

<http://intelligence.israeldefense.co.il/en>

都市 MUNI EXPO (2018年2月13～14日, テルアビブ)

イスラエルの地方自治体連合の年次イベント。イスラエルの257の地方自治体の幹部や、地方所在企業などが参加する。イスラエルの国内外のサプライヤーや地方企業などが一同に介し、ビジネスの出会いの場を得る。今年のテーマは「イノベーションとスマートシティ」。

<http://www.muniexpo.co.il/%D7%9E%D7%95%D7%A0%D7%99-%D7%90%D7%A7%D7%A1%D7%A4%D7%95muni-expo-5/>

医療 国際 ADHD 会議 (2018年3月19～21日, テルアビブ)

慢性障害 ADHD に関し、その症状や臨床、診断、治療などを取り上げる国際学会。

<http://2018.adhdcongress.co.il/>